

塩素酸カリウム

別名:塩素酸カリ

KClO₃

劇物:(塩素酸塩類)

(性状)無色無臭の結晶。強い酸化剤で、有機物、イオウ、金属粉等の可燃物が混在すると、加熱、摩擦又は衝撃により爆発する。水にやや溶けやすい(20℃で水100gに7.2g溶ける)。加熱により分解して酸素を放出する。強酸と作用して爆発性で有害な二酸化塩素を放出する。

措置

漏えい時

飛散した場所の周辺にはロープを張るなどして人の立入りを禁止する。作業の際には必ず保護具を着用する。風下で作業しない。

飛散したものは速やかに掃き集めて空容器にできるだけ回収し、そのあとは多量の水を用いて洗い流す。

この場合、濃厚な廃液が河川等に排出されないように注意する。

出火時

(周辺火災の場合)

速やかに容器を安全な場所に移す。移動不可能の場合は、容器及び周囲に散水して冷却する。容器が火炎に包まれた場合は爆発のおそれがあるので近寄らない。

(着火した場合)

多量の水を用いて消火する。消火作業の際には必ず保護具を着用する。

(消火剤)

水

暴露・接触時

人体に対する影響

(吸入した場合)

鼻、のどの粘膜を刺激し悪心、おう吐、下痢、チアノーゼ(皮膚や粘膜が青黒くなる)、呼吸困難などを起こす。

(皮膚に触れた場合)

皮膚を刺激する。

(眼に入った場合)

粘膜等を刺激する。

医師の処置を受けるまでの救急方法

(吸入した場合)

直ちに患者を毛布等にくるんで安静にさせ、新鮮な空気のある場所に移す。

呼吸困難又は呼吸が停止しているときは直ちに人工呼吸を行う。

(皮膚に触れた場合)

直ちに汚染された衣服やくつを脱がせる。直ちに付着又は接触部を多量の水で十分に洗い流す。

(眼に入った場合)

直ちに多量の水で15分間以上洗い流す。

注意事項

- 1.強酸と作用し発火又は爆発することがある。
- 2.アンモニウム塩と混ざると爆発するおそれがあるので接触させない。
- 3.衣服等に付着した場合、着火しやすくなる。

保護具

保護眼鏡、保護手袋、保護長ぐつ、保護衣、防じんマスク